

光量子科学連携研究機構・レーザーアライアンス合同シンポジウム
プログラム

日時：平成30年12月13日（木） 10:00-17:00、懇談会：17:30~19:30

場所：東京大学 本郷キャンパス 理学部1号館 小柴ホール

テーマ：「次世代レーザーの広がり」

プログラム

司会：松永 隆佑（UTripl・物性研究所 極限コヒーレント光科学研究センター 准教授）

10:00~10:05：開会の辞 小芦 雅斗（UTripl・工学系研究科 光量子科学研究センター センター長）

10:05~10:10：挨拶 大久保 達也（工学系研究科 研究科長）

10:10~10:15：挨拶 武田 洋幸（理学系研究科 研究科長）

10:15~10:20：挨拶 森 初果（物性研究所 所長）

10:20~10:40：「UTriplにおける光量子科学を横串とした産学協創の仕組み作り」

湯本 潤司（UTripl 機構長 理学系研究科物理学専攻 教授）

10:40~11:00：「APSAの10年、次の10年」

三尾 典克（UTripl・理学系研究科 フォトンサイエンス研究機構 教授）

11:00~11:20：「光量子科学によるものづくり CPS 化拠点(STELLA)」

石川 顕一（UTripl・工学系研究科原子力国際専攻 教授）

11:20~11:40：「次世代アト秒レーザー光源と先端計測技術の開発」

山内 薫（理学系研究科 化学専攻 教授）

11:40~13:30：昼食休憩（110分）

司会：吉岡 孝高（UTripl・工学系研究科 光量子科学研究センター 准教授）

13:30~14:20：「IoT時代の新しい半導体レーザ」菅原 充（株式会社 QD レーザ 代表取締役社長）

14:20~14:50：「次世代アト秒レーザー光源を実現するためのレーザー技術」高橋栄治（理化学研究所 光量子工学研究センター 専任研究員）

14:50~15:20：休憩

15:20~15:50：「第一原理計算から探る非摂動光学過程」乙部智仁（量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学研究部門 主幹研究員）

15:50~16:20：「光量子技術が拓く次世代高速度イメージング」中川桂一（工学系研究科バイオエンジニアリング専攻 講師）

16:20~16:50：「データ市場としての科学と産業～データジャケットを用いたデータと AI のやわらかな利活用～」大澤 幸生（工学系研究科システム創成学専攻 教授）

16:50~17:00：閉会の辞 小林洋平（UTripl・物性研究所 極限コヒーレント光科学研究センター 教授）

17:30~19:30 懇談会（山上会館「かどや」、会費：2000円、要事前申し込み）

参加希望の方は、フォトンサイエンス研究機構事務局 (utriplsymposium2018@utripl.u-tokyo.ac.jp) までメールでお申し込みください（締め切り：12月5日（水））。参加費は当日会場でお支払ください。